



小西邸 平成24年度景観重要建造物 指定

■建物概要

所在地 : 伏見区深草直違橋

構造規模 : 厨子二階建て 延べ面積 : 約345㎡

建築年次 : 文久元年(1861年)

用途 : (改修前) 空き家 → (改修後) 大学施設

改修工事の概要(助成対象工事) :

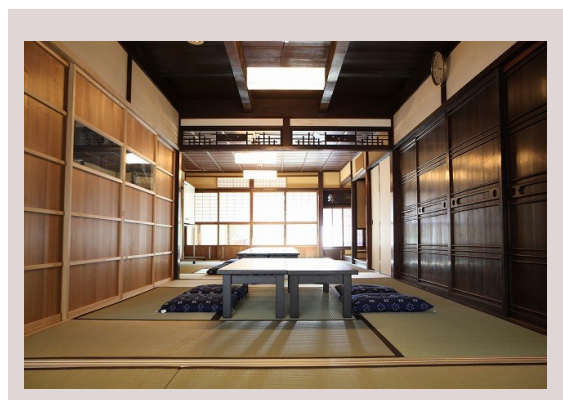
- ・屋根の改修
- ・外壁の改修
- ・外部建具・出格子の改修



改修前



改修後



改修後(内観)

◆活用の概要

小西邸は明治から大正時代にかけて呉服商を営まれていましたが、平成22年以降空き家となっていました。大型町家が連なる家並みは本町通り沿いの優れた歴史的景観に大いに寄与していることから景観重要建造物の指定を受け、建築基準法適用除外条例の適用第1号として改修されました。改修後は、龍谷大学が借り受け「深草町家キャンパス」として学生の研究発表の場や地域住民との協働活動・交流拠点として活用されています。

小西さんからのコメント

短い期間とはいえこの町家に居住していましたので取り壊すには愛着がありましたし、京都市景観・まちづくりセンターはじめ、京都市役所各関係課の皆様の町家保存に向けた熱心なお話を聞き改修することにしました。将来に亘ってこの町家が良好に保存され、昔の面影を残したまま継続して利用されるように願っています。